

## 地方自治法 ※オンデマンド型研修

目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治法の体系や解釈、関連する判例や行政実例に関する知識の習得を図る。</li> <li>・政策法務能力の下地となる法的素養を身に付け、地方自治法の的確な解釈や運用能力の向上を図る。</li> <li>・法的知識の習得に対する自己啓発への動機づけや、地方公務員としての自覚を醸成する。</li> </ul>			
対象	全職員			
研修日程	【第1期】7/1(火)～9/30(火)		【第2期】11/3(月)～1/30(金)	
	受講期間		13週間程度	
		標準 修了時間		約8時間
実施科目	科目名	標準修了 時間	科目内容	方法
	地方自治法	約8時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治の意義とその保障</li> <li>・国と地方公共団体の役割分担</li> <li>・地方公共団体と区域</li> <li>・地方公共団体の住民</li> <li>・地方公共団体の仕事と自治権</li> <li>・地方公共団体の仕組み</li> <li>・地方公共団体の財務</li> <li>・公の施設</li> <li>・国と地方公共団体の関係に関するルール</li> <li>・都道府県と市町村の関係</li> </ul>	オンデマンド 配信
参加した研修生の声				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「住民の福祉の増進」は日頃の業務に追われているとついその本質をわすれてしまいそうになるが、この研修を通して、改めてその意味の重要性を理解し、業務を行うことの大切さに気づけることができた。</li> <li>・これまで以上に市民の立場に立ち、公平な職務を遂行できるよう努力したいと思った。</li> <li>・問題を解くにあたり様々な法令を調べることで地方自治法についての理解が深まった。</li> <li>・受講しながらテキストとオンデマンド上のスライド内容を一致させることができず、理解が難しかった。</li> </ul>				
研修所メッセージ				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本研修は、在職5年程度向けの内容です。</li> <li>・地方公共団体の役割や権能、組織や仕組み等、働く上で必要な知識について学びます。</li> <li>・政策法務能力が求められる今日、それを下支えするため基本的法律の知識は必要です。研修所では基本的法律である地方自治法を学習するきっかけ、知識の再整理の場として本研修を実施しています。</li> <li>・新任研修(Ⅰ期)で学ぶ「地方自治制度」の発展的な内容であり、科目内容の理解度を考慮し、5年程度の行政経験を積んでからの受講が望ましいです。</li> <li>・確認テストを行いながら進めるため、知識の定着を図れます。</li> <li>・オンデマンド型研修のため、受講期間中であればいつでも何度でも繰り返し学ぶことができます。</li> </ul>				